

おおさきし

# こどもの 救急 ガイドブック



発行 大崎市

# ＋はじめに

「夜中、こどもが急に熱を出した！」

すぐに医療機関を受診した方がいいか、明日の診療時間まで待った方がいいかどうかどうしよう？

そんなときに、このガイドブックをご覧ください。

お子さんの急な発熱やケガなどについて、症状別に医療機関へのかかり方のおおよその目安や家庭での対処方法、お医者さんにかかるときに伝えることなどについてまとめています。

また、いざというときに、あわてないように、普段から、ときどきご覧になってみてください。

※このガイドブックは生後1ヶ月から6歳ぐらいの乳幼児のお子さんを想定して作られています。

## ＋もくじ

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 大崎市の救急医療体制・こどもの救急医療情報 | 2  |
| 発熱                    | 3  |
| けいれん・ふるえ              | 5  |
| せき（ゼーゼーする）            | 7  |
| 腹痛・便秘                 | 9  |
| 下痢                    | 11 |
| 吐き気・吐いたとき             | 13 |
| 誤飲（変なものを飲み込んだ）        | 15 |
| やけど                   | 17 |
| 頭を打った                 | 19 |
| インフルエンザ Q&A           | 21 |
| 救急医療の受診について           | 23 |
| こんな症状のときは、ためらわず119番   | 24 |
| 救急車の呼び方               | 25 |

「おおさきしこどもの救急ガイドブック」は、宮城県の協力により作成しています。

# 大崎市の救急医療体制

休日や夜間の救急医療機関は、広報おおさきや下記のホームページ、電話案内で確認しましょう。

## 大崎市のホームページ

<https://www.city.osaki.miyagi.jp/shisei/soshikikarasa-gasu/minseibu/kenkosuishinka/7/2/3094.html>



## 大崎市医師会のホームページ

<https://www.furukawa-med.or.jp/kyuujitu/index1.html>



## 宮城県のホームページ

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryuu/kyuukyuu2.html>



## 宮城県休日当番医情報

<http://www.mmic.or.jp/holidoc/>



## 医療情報ネット（ナビィ）

<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp>



# 子どもの救急医療情報

## 子ども夜間安心コール

お子さんの急な発熱やケガなどでお困りのときに、応急処置などの対応方法について看護師が電話で相談を受け付けています。

電話番号 **# 8 0 0 0**  
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

ダイヤル回線、IP電話、光電話、PHSなどで# 8 0 0 0が  
使えないときは **022-212-9390**

相談時間 毎日 **午後 7 時～翌朝午前 8 時**



## お子さんの月齢は？

3か月未満

3か月～6歳

次の症状はみられますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこが出ない。
- 活気がない。
- よく眠れずにウトウトしている。
- 水分をとるのをいやがる。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が

1つ以上ある

ない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

様子をみながら  
診療時間になるのを待って  
かかりつけ医の先生に  
診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

# + 発熱 (38℃以上)

## ご家庭で

- 熱の出始めは寒気がするので温かめに、熱が出きったら涼しくしてあげましょう。
- お子さんが暑そうなら涼しく、寒そうなら温かく、衣服や布団を調整してあげましょう。
- 水分補給をこまめにしましょう。
- お子さんが気持ちよさそうだったら、氷枕などで冷やしてあげましょう。
- 汗をよくかくので、着替えをこまめにしてあげましょう。
- 熱があっても元気そうな場合、解熱剤は使用しないようにしましょう。

👉嘔吐を伴ったときは、「吐き気」(13ページ)もご覧ください。

## お医者さんに伝えましょう

- ①「いつから」「何度熱が」「どのくらい」続きましたか？
- ②何かお薬をあげましたか？  
👉飲ませた場合、お薬の説明書(お薬手帳など)を持っていきましょう。

## 診察の際に持っていくものは？

- 保険証 母子健康手帳
- 診察券 医療費受給者証
- こどもの状態が分かるもの  
(体温などのメモ、異物を飲んだときの飲み残しの容器など)
- 飲んでいる薬や薬の名前が分かるもの  
(お薬手帳など)
- 現金  
着替えや替えのオムツ、お気に入りのおもちゃなども持っていくと便利です。



## どのような症状がみられますか？

- けいれんが止まっても、意識がもどらない。
- 唇の色が紫色で、呼吸が弱い。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

「はい」がない

救急車を  
呼びましょう

119



- けいれんが5分間以上続く。
- 生まれて初めてのけいれんである。
- 生後6か月未満（あるいは6歳以上）。
- けいれんの時の体温が38℃以下だった。
- けいれんに左右差がある。
- 吐く、おしっこを漏らす。
- 最近、頭を激しくぶつけた。
- 何度も繰り返しけいれんがおこる。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

「はい」がない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

- すでに診断がついており、今までにも何度かおこったことがあるけいれん発作（てんかん）。
- けいれんか、どうか分からない。  
この欄にしか「はい」がない

様子をみながら診療時間になるのを  
待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

## ご家庭で

- お子さんを静かに仰向けに寝かせ、顔を横向けにしましょう。
- 衣服をゆるめましょう。
- 体をゆすったり、たたいたりしないようにしましょう。
- 口に割りばしを入れたり、指を入れたりしては、いけません。
- けいれんが右半身だけといった左右差がないか、また、体温は何度か確認しましょう。

## お医者さんに伝えましょう

- ①「いつから」「どんなけいれんが」「どのくらい」続きましたか？
- ②意識がない時がありましたか？意識がなかったのは、いつ頃、どのくらいの長さでしたか？
- ③けいれんに右半身、左半身だけのような左右差がありましたか？
  - 左右差はない。
  - 右半身のけいれんが強い。
  - 左半身のけいれんが強い。
- ④けいれんがみられたときの体温は何度ありましたか？  
測っていない場合は、発熱はありましたか？ありませんでしたか？

けいれんの時は  
体をゆすったり、たたいたりしない、  
口に割りばしを入れたり、  
指を入れたりしないこと！



## どのような症状がみられますか？

- 声がかすれる。犬の遠吠えやオットセイの鳴き声みたいに咳き込む。
- 38.0℃以上の発熱がある。
- ゼーゼー、ヒューヒューいう。
- 息苦しそうである。
- 呼吸が速い。
- グッタリしている。
- 水分をとりたがらない。
- 唇や口の周りが紫色となる。  
(いわゆるチアノーゼ)

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が

1つ以上ある

ない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

様子を見ながら診療時間になるのを待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

## ご家庭で

### ●まずは唇の色を観察！

泣いた際に、唇の色が明らかに暗赤色や紫色を示す場合には、熱の有無や原因に関わらず、救急当番医等を受診すべきでしょう。

### ●部屋が乾燥しているときは、加湿しましょう。

### ●タンがきれいやすいように、のどに刺激の少ない水分を少しずつ何度も飲ませましょう。

### ●気管支が弱い（あるいはぜんそく気味）と言われたことがありますか？

お子さんご本人用に処方された手持ちの気管支拡張剤があれば、それを飲ませて（シールの場合は、1枚貼って）30分から1時間くらい様子を見てください。

咳が軽くなったり、よく眠れるようになったりしたら、そのまま様子を見て大丈夫でしょう。ただし、翌日必ずかかりつけ医の先生を受診してください。

### ●何か食べていたり、口にくわえて遊んでいたりしませんでしたか？

数分前まで、何ともなかったのに（お茶にむせたかのように）急に咳が止まらなくなりましたか？咳が短時間で止まるようなら心配ありませんが、咳き込みが続くようならば受診した方が良いでしょう。

特にピーナッツなどの豆類を食べていた場合は要注意です。

### ●だんだんと犬の遠吠えみたいな太い声になっていませんか？

この場合、なるべく泣かせないようにすることが最も重要です。お子さんを抱っこして落ち着かせてあげましょう。

### ●昼間に比べて、夜にひどくなることが多くみられます。

昼間であれば夕方遅くならないうちに、早めに受診しておいた方が良いでしょう。

夜でもあやしているうちに、すやすや寝てしまうようでしたら、翌朝まで待って受診しても大丈夫です。ただし、お子さんの声がかすれて聞こえなくなる程ひどければ、受診した方が無難でしょう。

## どのような症状がみられますか？

- 血便がみられる。
- おまた（陰のう、股のつけね）を痛がる。
- おなかをぶつけた。もしくは打った後の腹痛。
- おなかがパンパンにふくらんでいる。
- 不機嫌だ。
- コーヒーの残りカスのようなものを吐いた。
- さわると痛がる。
- 泣き止まない。
- だんだんとひどくなる。
- がまんできない痛み。
- 発熱がある。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

「はい」がない

- 数日、便が出ていない。
- おへその周りを痛がる。
- ウンチをしたら痛みがやわらいだ。
- がまんできる程度の軽い痛み。
- 元気そうだ。

この欄にしか「はい」がない。

様子をみながら診療時間になるのを待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。



## お子さんの月齢は？

3か月未満

3か月～6歳

次の症状はみられますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 3時間以上おしっこが出ない。
- 吐く、もどす、嘔吐がある。
- 38.0℃以上の発熱。
- 唇や口の中が乾燥している。

症状がみられたものを  
「はい」とした場合

「はい」が  
1つ以上

「はい」が  
ない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

次の症状はみられますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこが出ない。  
色の濃いおしっこをする。
- 活気がない。だるそうにしている。
- よく眠れずに、ボーっとしている。
- 水分をとるのをいやがる。
- 目がくぼんでいる。
- 唇や口の中が乾燥している。
- 38.0℃以上の発熱。

症状がみられたものを  
「はい」とした場合

「はい」が  
1つ以上

「はい」が  
ない

様子をみながら診療時間になるのを待ってか  
かりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

## ご家庭で

- 赤ちゃんや小さなお子さんの下痢は、長引くこともありますが、あわてなくても大丈夫です。一番大事なのは、上手な水分補給とミルクや食事の調整です。
- お腹が空くのは体調がいい証拠ですが、普段と同じ量のミルクや食事では消化不良の後押しになってしまいます。1回に飲むミルクの量を減らしたり、濃い果汁を避けたりしてみましょう。離乳食を食べている赤ちゃんなら、一旦離乳食をやめるか、おかゆだけにするといいでしょう。
- 熱や吐き気がなくても、翌日には、かかりつけの先生に診てもらいましょう。

## お医者さんに伝えましょう

- ①ウンチの回数を伝えましょう。  
「いつから」「何回くらい」「どれくらいの量」出ていますか？
- ②ウンチの色はどれに近いですか？  
白っぽい 黒っぽい 赤っぽい 緑っぽい  
その他（ ）  
☞普段と違うウンチがあったらオムツをとっておき、受診する際にお医者さんにみせましょう。
- ③ウンチはどんなにおいがしますか？  
腐ったようなにおい 酸っぱいにおい いつもと同じ  
その他（ ）
- ④おうちで他に下痢をしている人がいますか？
- ⑤水分はとれていますか？  
とれている→（量： ）  
とれていない（どれくらいの期間： ）

## お子さんの月齢は？

### 2か月未満

次の症状はみられますか？

- 母乳、ミルクのたびに勢いよく嘔吐を繰り返す。
- おなかがはっている。
- おなかがひどく痛そうだ。
- 血液や胆汁（緑色の液体）を吐いた。
- 元気がなく、吐く。
- 活気がない。無気力。
- いつもと違う様子である。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- 唇が乾いている。
- ポーっとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応したりする。

症状がみられたものを「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

救急当番医等を受診してください。（2P参照）

「はい」がない

様子をみながら診療時間になるのを待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

「はい」が1つ以上

「はい」がない

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

### 2か月～6歳

次の症状はみられますか？

- おなかがはっている。
- がまんできないほどの激しいおなかの痛みを訴える。
- 血液や胆汁（緑色の液体）を吐いた。
- 元気がなく、吐く。
- 活気がない。無気力。
- いつもと違う様子である。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- 唇が乾いている。
- 頭痛を訴えており、ポーっとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応したりする。

症状がみられたものを「はい」とした場合

## ご家庭で

- 吐いたものが、のどにつまらないように、体を横向きに寝かせましょう。
- 吐き気がおさまったら、乳幼児用イオン飲料・経口補水液などを少しずつ、こまめに飲ませてみましょう。

体を横向きに寝かせましょう



## お医者さんに伝えましょう

- ①吐いた回数を伝えましょう。  
「いつから」「何回くらい」吐いていますか？
- ②吐いたものの特徴は？
  - 酸っぱいにおいがする
  - ウンチのにおいに似ている
  - コーヒーの残りカスのようだ
  - 緑色っぽい色をしている
  - その他（ ）

👉吐いた場合は、吐いたものをとっておき、受診する際にお医者さんにみせましょう。
- ③オムツを何回替えましたか？または、何回おしっこに行きましたか？

## どのような症状がみられますか？

意識はありますか？

なし

ある

飲んだものはどれですか？

何を飲んだかわからない。

ボタン電池  
硬貨  
灯油  
ベンジン  
除光液  
洗剤  
漂白剤  
しょうのう (樟脳) など

たばこ  
ホウ酸団子 (ゴキブリ用殺虫剤)  
ナフタレン  
パラジクロルベンゼン  
大量の医薬品 など (ナフタレンやパラジクロルベンゼンは防虫剤などに使用されています。)

化粧品  
シャンプー  
芳香剤  
せっけん  
クレヨン  
シリカゲル  
マッチ  
粘土  
保冷剤  
水銀  
植物活力剤 など

吐かせてはいけません。

救急車を呼びましょう

119



救急当番医等を受診してください。(2P参照)

すぐに吐かせましょう。

経過を観察しましょう。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。

# ✦ 誤飲（変なものを飲み込んだ）

## ご家庭で

- 誤って異物を飲み込んだときは、意識はどうか、呼吸は規則正しいか、顔色は良いか、吐いていないかを確認しましょう。
- 異物を飲んだときの応急処置が分からない場合は、（財）日本中毒情報センター（中毒110番）に問い合わせてください。

大阪中毒110番 072-727-2499（365日24時間対応）  
つくば中毒110番 029-852-9999（365日9時～21時対応）  
タバコ誤飲事故専用電話（テープによる情報提供）  
072-726-9922（365日24時間対応）

- ピンやガラスの破片などのとがったものや、判断できないものに関しては、吐かせずに急いで病院に行きましょう。

## お医者さんに伝えましょう

- ① 「いつ」「何を」「どのくらいの量」飲みましたか？
- ② 嘔吐はありましたか？  
👉 飲み残しの容器、吐いたものなどをとっておいて、受診の際、お医者さんにみせましょう。

## ■吐かせるために■

- 飲み込んだとき  
指をのどの奥に入れて舌を押し下げる。
- ハイムリッヒ法 ●（乳児は不可）
  - ① お子さんのみぞうちの手が当たるように…
  - ② そのまま上（後方）に引っ張り上げます。
- のどにつままっているとき
  - ① 頭を下にして、背中をたたく。
  - ② 後ろからお子さんのおなかの前で手を組み、お子さんのおなかを上後ろ方向に強く引き上げる。（ハイムリッヒ法）

こどもの誤飲は、生後7～8か月頃から急に増加し、3～4歳頃までよく起こります。特に1歳前は、手に触れる物すべてを口に持っていきますので注意が必要です。小さな物はこどもの手の届かないところに整理しましょう。

また、誤飲事故で最も多い物は、たばこです。たばこの誤飲は、急性ニコチン中毒を引き起こすことがあります。たばこや灰皿は乳幼児の手の届かないところに保管するなど、取扱いや置き場所に細心の注意を払いましょう。

## どのようなやけどですか？

痛みがひどく、水ぶくれができて  
いる  
広範囲のやけど

はい

いいえ

やけどをしたときは、  
流水や氷で急いで  
冷やしましょう！

救急車を  
呼びましょう

119



- 水ぶくれができています。
- やけどの面積がお子さんの手のひらの大きさか、それ以上である。
- やけどの場所が関節部分や手のひら。
- やけどの部分が白あるいは黒くなっている。

症状がみられたものを  
「はい」とした場合

「はい」が1つ以上

「はい」がない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

やけどの面積がお子さんの手のひらより狭く（指先など）、赤くなってはいるが、水ぶくれはない。

様子をみながら診療時間になるのを待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

やけどの重傷度の判断は、極めて難しいので、判断がつかない場合は、医療機関を受診してください。



## どのような症状がみられますか？

- 打った部分がへこんでいる。
- 意識がない。
- 出血が止まらない。
- けいれんがある。
- 何回も吐く。

症状がみられたものを  
「はい」とした場合

「はい」が  
1つ以上

「はい」が  
ない

- すぐに泣かずに、泣くまで数十秒かかった。
- 顔色が悪く、吐いたり吐き気がある。
- 出血している。
- 大人の親指以上のたんこぶがある。
- ブヨブヨと腫れてきた。

症状がみられたものを  
「はい」とした場合

「はい」が  
1つ以上

「はい」が  
ない

救急当番医等を受診してください。  
(2P参照)

救急車を  
呼びましょう

119



- 頭を打ってもすぐに泣き、顔色も変わらず、その後は元気がある。
  - 大人の親指ほどもない大きさのたんこぶがあるが他の症状がない。
  - たんこぶがなく、他の症状もない。
- この欄にしか「はい」がない。

様子をみながら診療時間になるのを待ってかかりつけ医の先生に診てもらってください。

ただし、症状が大きく変わったら救急当番医等を受診してください。



**Q** “インフルエンザ”と“普通のかぜ”はどう違うのですか？

**A** かぜは様々なウイルスによって起こりますが、普通のかぜの多くは、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはあまりありません。

一方、インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。併せて普通のかぜと同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。お子様ではまれに急性脳症を、ご高齢の方や免疫力の低下している方では肺炎を併発する等、重症になることがあります。

**Q** “インフルエンザ”と“新型インフルエンザ”はどう違うのですか？

**A** 新型インフルエンザもインフルエンザのひとつで、これまで人の世界で流行を起こしたことがないウイルスが、トリの世界やブタの世界から人の世界に入って、ヒトからヒトへ感染できるようになったものです。このため、新型インフルエンザは、毎年流行をくりかえす季節性インフルエンザと異なり、一般の方の多くが免疫をもっていないため、感染が拡大しやすく、私たちの健康や社会生活に大きな影響をあたえる可能性があります。

次の新型インフルエンザウイルスはいつ出現するのか、誰にも予測することはできませんし、平成21年に流行したインフルエンザ(H1N1)2009とは異なる特徴を持っている可能性があります。人間界にとっては未知のウイルスであり、ほとんどの人は免疫を持っていないため、このウイルスは容易にヒトからヒトへ感染して広がり、急速な世界的大流行(パンデミック)を起こす危険性があります。

# + インフルエンザQ & A

## Q インフルエンザにかからないためにはどうすればよいですか？

- A**
- ①流行前のワクチン接種  
インフルエンザワクチンは、かかった場合の重症化防止に有効と報告されており、わが国でも年々ワクチン接種をする方が増加しています。
  - ②外出後の手洗い等  
手洗いは手指など体に付着したインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、インフルエンザに限らず感染予防の基本です。また、外出後の手洗い、うがいは一般的な感染症の予防のためにもおすすめます。
  - ③適度な湿度の保持  
空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度（50～60%）を保つことも効果的です。
  - ④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取  
体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。
  - ⑤人混みや繁華街への外出を控える  
インフルエンザが流行してきたら、特にご高齢の方や基礎疾患のある方、疲労気味、睡眠不足の方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出をして人混みに入る可能性がある場合には、ある程度の飛沫等を防ぐことができる不織布製マスクを着用することはひとつの防御策と考えられます。ただし、人混みに入る時間は極力短時間にしましょう。

## Q インフルエンザにかかったらどうすればよいのですか？

- A**
- ①具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
  - ②安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
  - ③水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
  - ④咳・くしゃみなどの症状のある時は、周りの方へうつさないために、不織布製マスクを着用しましょう。
  - ⑤人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

# ＋ 救急医療の受診について

症状に緊急性がなくても、「交通手段がない」「どこの病院に行ったらいいかわからない」「便利だから」と救急車を呼ぶ人がいます。また、「翌日の診療でも良いような軽症の受診」「一般外来での待ち時間を避けるための受診」「仕事や学校を優先し救急当番医で受診」などの理由で、救急外来を夜間や休日に受診する方が増えています。

救急車や救急医療は限りある資源です。救急医療体制を継続していくためには、市民一人ひとりの理解と協力が必要です。

## ～市民の皆さんへ3つのお願い～

### ①かかりつけ医を持ちましょう

病気になったときの初期の医療や健康に不安を感じたときに相談できる身近な医師を探しておきましょう。

### ②急病以外は診療時間内に受診しましょう

診療がスムーズに行われるのは医療機関のスタッフがそろっている診療時間内です。急病以外は診療時間内に受診しましょう。

お子さんの急病などで診療時間外に医療機関を受診したほうがいいのか迷った時は、このガイドブックや、「こども夜間安心コール」などの相談窓口や情報を活用しましょう。

### ③救急車が本当に必要かよく考えて利用しましょう

緊急性が無い救急車の利用が増加すると、本当に必要な人が緊急時に利用できなくなるおそれがあります。大切な命を救うため、緊急性があり本当に必要な時に利用しましょう。

## ～救命講習会について～

いざという時のために、正しい応急手当の知識を身に付けることが大切です。

大崎消防本部では、市民や学校、事業所等を対象に AED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法の救命講習等を行っております。講習は事前に申し込みが必要となりますので、詳しくは消防本部警防課（22-2541）または最寄りの消防署にお問い合わせ下さい。

### ◆応急手当講習会

病気、けが、事故等の時、医師の治療を受けるまでの簡単な応急手当の講習

### ◆普通救命講習会

心肺蘇生法（成人・小児・乳児）・大出血時の止血等の講習（講習時間3時間）

### ◆上級救命講習会

心肺蘇生法（成人・小児・乳児）・大出血時の止血・傷病者管理・外傷手当・搬送法等の講習（講習時間8時間）

# ＋ こんな症状のときは、ためらわず119番

## 頭

- ◆頭を痛がってけいれんがある。
- ◆頭をぶつけて血が止まらない、けいれんがある。

## 顔

- ◆唇の色が紫で呼吸が弱い。

## 胸

- ◆激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそうで、顔色が悪い。

## おなか

- ◆激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく意識がはっきりしていない。
- ◆激しい痛みで苦しがり嘔吐が止まらない。
- ◆ウンチに血が混じっている。

## 手足

- ◆手足が硬直している。



## けいれん

- ◆けいれんが止まらない。
- ◆けいれんが止まっても意識が戻らない。

## じんましん

- ◆ハチや虫に刺されて全身にじんましんが出て顔色が悪くなった。

## 飲み込み

- ◆変なものを飲み込んで意識がない。

## 意識の障害

- ◆意識がない。（返事がない）または、おかしい。（もうろうとしている）

## やけど

- ◆広範囲のやけど
- ◆痛みのひどいやけど

## 事故

- ◆交通事故にあった。（強い衝撃を受けた）
- ◆水におぼれた。
- ◆高いところから落ちた。

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

# ＋ 救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを順番にお伺いします。緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車が出動します。通報は、**落ち着いて・ゆっくり・はっきり**とお答えください。



119番  
火事ですか？  
救急ですか？

救急です。

## ① 救急であることを伝える

119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください。



住所はどこですか？

大崎市〇〇  
〇丁目〇番です。

## ② 救急車に来てほしい住所を伝える

正式な住所を大崎市から伝えて下さい、近くの大きな建物や目印になるものを伝えてください。



どうしましたか？

こどもが〇〇に  
なっています。

## ③ 具合の悪い方の症状を伝える

最初に、誰が、どのようにしてどうなったかを簡単に伝えて下さい。また、わかる範囲で意識・呼吸の有無等を伝えてください。



おいくつですか？

〇歳です。

## ④ 具合の悪い方の年齢を伝える



あなたの名前と  
連絡先を教えてください。

私の名前は〇〇です。  
電話番号は〇〇です。

## ⑤ あなたの名前と連絡先を伝える

あなたのお名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。

※その他、詳しい状況、持病、かかりつけ医について尋ねられることがあります。  
※119番は、火災や救急等の災害専用電話です。災害等の緊急対応に支障をきたしますので、病院等の問い合わせには利用しないでください。

# 休日や夜間に急な病気や ケガをしたときに・・・



経験豊富な看護師がやさしくアドバイス！

## こどもの夜間安心コール（15歳未満）

電話番号 **# 8 0 0 0**（プッシュ回線の固定電話、携帯電話から）

プッシュ回線以外の固定電話、PHS等からは **0 2 2 - 2 1 2 - 9 3 9 0**

相談時間 毎日19時～翌朝8時

## おとな救急電話相談（おおむね15歳以上）

電話番号 **# 7 1 1 9**（プッシュ回線の固定電話、携帯電話から）

プッシュ回線以外の固定電話、PHS等からは **0 2 2 - 7 0 6 - 7 1 1 9**

相談時間 平日：19時～翌朝8時 土曜：14時～翌朝8時 日曜・祝日：8時～翌朝8時

## こどもの救急ホームページ

**# <http://kodomo-qq.jp/>**

休日や夜間などの診療時間外に医療機関を受診するかどうか、判断の目安などの情報を提供しています。（監修：厚生労働省研究班 / 社団法人日本小児科学会）



**救急にかかる前に！**

お子さんが急な病気の時に役立ちます

ONLINE

**こどもの救急**

<http://kodomo-qq.jp/>

